






疾患別診療計画書

中心静脈リザーバーポートを造設し化学療法を受ける方へ

経過	入院日・治療前日	治療1日目	治療2日目	治療3日目	治療4日目～5日目	治療6日目～8日目		
	入院後のネームバンドを装着します。							
治療処置	<ul style="list-style-type: none"> ・手術室にて中心静脈リザーバーポートを造設します。 ・手術部位は、止血のために圧迫して固定します。 	圧迫固定を解除します。				 傷の治癒に合わせて抜糸します。		
		<ul style="list-style-type: none"> ・ポートから抗がん剤の点滴を開始します。 ・注入時のアレルギー反応に注意し観察します。 			【副作用】 <ul style="list-style-type: none"> ・骨髄抑制(白血球減少・血小板減少)が出現することがあります。その際、感染しやすい状態・出血しやすい状態になるため注意が必要です。 ・末梢神経障害(手の先がしびれるなど)が出現することがあります。 ・血圧の上昇や蛋白尿が出現することがあります。 			
			点滴の針を抜く指導をします。					
			ステロイドを内服します。					
検査	採血があります。	午前中に胸部レントゲンを撮影します。				6日目に採血があります。		
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・手術前1食が禁食です。 ・手術後は食事可能です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特に制限はありません ・副作用として吐き気が強くなる場合がありますので、その際は無理をせず食べられるものを摂取して下さい。また、吐き気止めを使用しますので医師、看護師にお知らせ下さい。 						
安静	特に制限はありません。	<ul style="list-style-type: none"> ・点滴している間、点滴刺入部位に異常が無いか、確認のために頻回に伺います。 ・点滴刺入部位に痛みを感じた時には、すぐにお知らせ下さい。 						
清潔	入浴することができません。身体をお拭きします。			シャワー浴が可能です。				
	歯磨きを1日3回実施して下さい。うがいも適宜して下さい。 							
排泄	1日の排尿回数を記載して下さい。							
退院後の治療計画・療養上の注意点				化学療法センターのオリエンテーションの日程を調節します。(土日祝日を除く退院日までに)		<ul style="list-style-type: none"> ・38.0℃以上の発熱が続く際は受診してください。 ・外来で継続して治療を実施しますので、化学療法の同意書は無くさず保管してください。 		